

証券銘柄コード 8217

BUSINESS REPORT



地域に愛されて50年。



BUSINESS REPORT

第40期のご報告

平成20年2月21日～平成21年2月20日



おかげをもちまして 創立50年。

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
オークワは本年2月27日をもちまして、創立50周年を迎えることができました。
これもひとえに、株主様のご支援、ご鞭撻を賜りました結果でございます。
平素より格別のお引き立てに預かりましたこと、厚く御礼申し上げます。
株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を
賜りますよう宜しくお願い致します。

平成21年5月



代表取締役会長 兼 CEO
大桑 埴嗣



代表取締役社長 兼 COO
福西 拓也

新規出店、営業エリアの拡大はもとより、既存店の活性化に注力。

営業概況

当期におけるわが国経済は、米国におけるサブプライムローン問題に端を発し、景気の減速感が一層強まった環境にありました。

その中で私どもは、『お客様に「安全と安心」・「感動と満足」を与え続ける店舗を目指し、更なる商品力強化と業務改革に全力を尽くそう。』をスローガンに掲げ、業務を進めてまいりました。

特に昨年度計画しておりました出店エリアの拡大に取り組み、岐阜県・兵庫県下にプライスカット店を初出店いたしました。また期中に、5店舗の新規出店及び移転新築を行い、更に主力のSSM業態も業態変更や店舗改装を実施し、既存店の活性化を図ったことにより、既存店売上高については前期比100.6%と伸ばいたしました。

また、昨年6月30日には愛知県、静岡県、岐阜県下に17店舗を展開している(株)パレを子会社化し、東海エリアへの営業拡大を図りました。これにより、スーパーマーケット事業全体では、連結子会社(株)ヒラマツの7店舗を含め、167店舗となりました。

この結果、当連結会計年度の当社グループの営業収益(売上高及び営業収入)は2,765億86百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は76億4百万円(前年同期比3.1%減)、経常利益は76億71百万円(前年同期比5.1%減)、当期純利益は41億95百万円(前年同期比3.2%増)となりました。

新店舗のご紹介



2008
3/27
OPEN

オークワ
香芝インター店



2008
6/13
OPEN

メッサオークワ
高松店



2008
6/28
OPEN

オークワ
すさみ店



2008
10/31
OPEN

オークワ
忠岡店



2008
12/12
OPEN

スーパーセンター
オークワ御所店

※プライスカット岐阜柳津店(2008年7月4日オープン)、プライスカット明石大久保店(2008年11月7日オープン)は、次ページで紹介しています

兵庫・岐阜・愛知県の3つのエリアが拡大。
さらなる成長への弾みとします。

兵庫エリア



2008
11/7
OPEN

兵庫県に初進出
「プライスカット明石大久保店」

岐阜エリア



2008
7/4
OPEN

岐阜県に初進出
「プライスカット岐阜柳津店」

地域の価値観に最も近い店舗を出店する、お客様第一主義のオークワは地域の皆さまから信頼と共感を得られる空間づくりを大切にしています。現在、1府6県にドミナント戦略を展開。多彩な業態開発による競合との差別化、変化に対応した業態変更・店舗改革を推進することでショッピングのサプライズを提供しています。



愛知エリア



Pare Marché



中部・東海エリアに新たなサービスを提供

2008年6月に中部・東海エリアにおいて地元のお客様に支持されている高質スーパー「パレマルシェ」がグループ会社となりました。近畿エリアから拡大していくオークワの力強い味方として、地域のお客様に喜んでいただける新たなスーパーを目指します。

店舗数合計

143店舗

(平成21年2月20日現在)

※表記店舗以外に本社・食品工場・
食品センター・物流センターがあります。

多彩な業態で、互いに魅力を競い合い 拡がり続ける店舗ネットワーク。

TOPICS 大規模かつ最新鋭の新食品工場 「オーデリカファクトリー和歌山」が稼動。



安全と安心、人と環境に やさしい食品工場を目指します。

惣菜人気の上昇を受けて、オークワではグルメニーズに応える惣菜を中心に製造する新工場を2008年8月25日に稼動しました。

「オーデリカファクトリー和歌山」では、新規商品としてポテト・マカロニ・スパゲティ・サラダと寿司ネタの玉子焼き等の生産をスタートしており、スチームコンベクションを使った惣菜や、メッサのシェフの味を新工場で生産すること等を計画しております。

安全については、今春のHACCPの認証取得や、ITによる一元管理、その他設備は最新の機器・設備を取り入れており、PR室や実際に盛り付けや米飯の生産工程が見える見学ギャラリーを設け、安心の訴求を致しております。

人にやさしい工場としては車イスでも入場できるよう、内部はバリアフリー設計となっており、和歌山県の「福祉の街づくり条例」の認定をいただいております。

環境面では、ガスボイラーや蒸気熱の回収等で、年間660トンのCO₂を削減致しました。食に関する安全・安心が強く求められている時期にスタートした工場であり、従業員一同、お客様に喜んでいただき、店舗では安心と自信を持って商品を販売していただける、また、工場の従業員も誇りを持って働ける工場を目指し、精一杯努力をしております。



ソーラー照明

業態紹介



SUPER CENTER OKUWA スーパーセンター業態

最大の特徴は、『ワンフロア・ワンストップショッピング』。食料品・衣料品のほか、雑貨・住居関連用品、日用品など、多品種・多品目をラインナップし、地域一番を追求する低価格により、お客様のデイリーなニーズに応えています。



MESA OKUWA メッサ業態

「こだわり良質、ちょっとプラスの満足感」をコンセプトとしたワンランク上の「高質スーパーマーケット」。



プライスカット業態

『全品とにかく安い』が魅力。ローコストオペレーションで徹底的に低価格を追求したプライスバリューの店舗です。



SC業態 (ショッピングセンター)

ショッピングの充実、エンターテインメントとの複合などサービスの可能性を幅広く提供しています。



レギュラー業態

地域ニーズを的確に把握した品揃えとタイムリーな店舗改革により、強力な主軸業態として競争力を誇っています。



お客様にとって便利で快適なショッピングを実現するとともに、 運営効率を高めるよう努めます。

業界の革新的な試み、セルフレジを先駆けて本格導入

2004年、ガーデンパーク和歌山のメッサオークワに西日本初となる4台を設置。業界でも先駆となるセルフレジ導入を果たしました。

富士通との共同開発によるセルフレジは、音声ガイドに従ってタッチパネル方式でお客様自身が商品価格を確認し、支払いができる画期的なシステムです。今後も、新店・改装オープン時に積極的に導入を推進します。

・現在37店舗186台が稼働。(2009年2月20日現在)



オリジナル商品のブランド「オークワ食品工場」

豆腐類、うどん・そばから和洋惣菜・寿司・弁当など300種類以上の品目を自社工場で製造。24時間365日、いずれも原材料の保管から出荷まで徹底した安全管理、商品管理を行っています。また、コンピュータシステムと連動した仕入れ・在庫管理のもと、新鮮な商品を1日2〜3便体制で店舗へ配送しています。



ニチリウとの共同開発プライベートブランド「くらしモア」

業界トップクラスの流通機構「日本流通産業株式会社（ニチリウ）」と共同でプライベートブランドを開発しています。チェーンストア18社・生活協同組合3生協が加盟。店舗数1,600店、売上高3兆円規模をうかがうニチリウのスケールメリットを生かし、相互にノウハウの交換をするなど、その持てる力を最大限に発揮しています。



ITを活用した情報交換システム「GOT」を活用

GOT（グラフィック・オーダー・ターミナル）は、発注を中心とする店舗業務に活用される「携帯情報端末」です。商品情報、過去の仕入れや販売履歴のほか、天候予報まで、必要な情報を場所を選ばず素早く確認できるため、発注の過不足によるロスを防ぎ、最適な在庫管理が行えます。



3D画面でショッピングが楽しめるネットスーパー

国内最大規模の商品数で、店内を歩く感覚でお買い物できる3D画面の〈バーチャル（動画）〉と、一覧表示から商品を選択できる〈スタンダード（静止画）〉の2タイプがあり、即日配達（注文16:00まで）、最短3時間という利便さです。

<http://www.netsuper-okuwa.jp/>



オークワ オンラインショップも充実

「e-ショップオークワ」では、収納用品・ペット用品・ギフト用品・食品（ケース販売）などのほか、店舗にはない商品も販売し、2,500〜3,500品目という豊富なアイテムを取り揃えています。

楽天市場 <http://www.rakuten.co.jp/okuwa/>
ヤフーショッピング <http://store.yahoo.co.jp/okuwa/>



約215万人が使っている2種類のカード。

ポイント制による現金還元システム「オーカード」、クレジット&キャッシング機能をプラスした「オーカードプラス」2種類のカードの会員数は、現在約215万人。和歌山県では2人に1人、奈良県では4人に1人が会員という会率の高さです。



環境保全・社会貢献活動

●資源有効活用・省資源活動

店舗への店頭回収BOXの設置をはじめ、店舗廃棄物の再資源化などの「資源有効活用」を行うとともに、レジ袋ご辞退のお客様には、「エコ指引」の特典を実施するなど「省資源活動」も行っています。

●低公害 CNG 配送車の導入

物流配送車にCNG（天然ガス）車、いわゆるエコ・カーを導入。積載量8トンクラスのCNG車は小売業者では、国内初の導入となります。



●財団法人 大桑教育文化振興財団

教育文化の振興に資するための諸般の助成ならびに寄贈等の事業を通じて、地域社会の発展への寄与に努めています。

連結業績の推移

■ 営業収益

(単位:百万円)



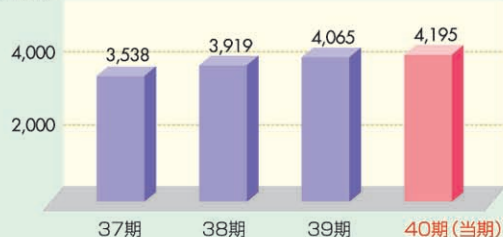
■ 経常利益

(単位:百万円)



■ 当期純利益

(単位:百万円)



■ 1株当たり当期純利益

(単位:円)



■ 純資産

(単位:百万円)



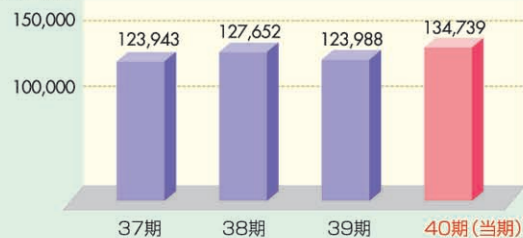
■ 1株当たり純資産

(単位:円)

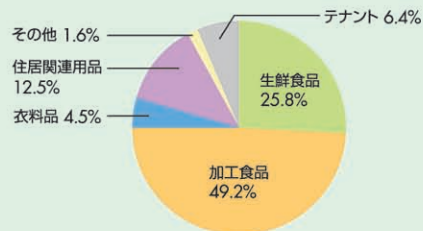


■ 総資産

(単位:百万円)



■ 商品別売上構成比



連結財務諸表（要約）

連結貸借対照表（要約）

（単位：百万円）

	第40期 (H21.2.20)	第39期 (H20.2.20)
【資産の部】		
流動資産	24,052	25,424
固定資産	110,686	98,563
有形固定資産	85,580	75,472
無形固定資産	7,423	4,345
投資その他の資産	17,682	18,745
資産合計	134,739	123,988
【負債の部】		
流動負債	46,408	40,249
固定負債	13,039	10,677
負債合計	59,448	50,927
【純資産の部】		
株主資本	75,357	72,797
評価・換算差額等	△99	194
少数株主持分	32	69
純資産合計	75,290	73,061
負債純資産合計	134,739	123,988

連結損益計算書（要約）

（単位：百万円）

	第40期 (自 H20.2.21 至 H21.2.20)	第39期 (自 H19.2.21 至 H20.2.20)
【営業収益】	[276,586]	[251,351]
売上高	266,885	242,902
売上原価	199,682	181,132
売上総利益	67,203	61,770
営業収入	9,701	8,449
不動産賃貸収入	4,525	3,679
その他の営業収入	5,175	4,769
営業総利益	76,904	70,219
販売費及び一般管理費	69,299	62,371
営業利益	7,604	7,847
営業外収益	608	786
営業外費用	542	550
経常利益	7,671	8,084
特別利益	355	139
特別損失	332	597
税金等調整前当期純利益	7,694	7,626
法人税、住民税及び事業税	3,228	3,174
法人税等調整額	305	433
少数株主損失	35	46
当期純利益	4,195	4,065

連結キャッシュ・フロー計算書（要約）

（単位：百万円）

	第40期 (自 H20.2.21 至 H21.2.20)	第39期 (自 H19.2.21 至 H20.2.20)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,626	9,095
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,254	△586
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,660	△6,452
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額	△3,968	2,056
現金及び現金同等物の期首残高	11,755	9,699
子会社の合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	142	—
現金及び現金同等物の期末残高	7,929	11,755

連結株主資本等変動計算書（要約） 当連結会計年度（自 H20.2.21 至 H21.2.20）

(単位：百万円)	株主資本					評価・換算差額等	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
平成20年2月20日残高	14,117	15,040	43,945	△307	72,797	194	69	73,061
剰余金の配当			△1,213		△1,213			△1,213
当期純利益			4,195		4,195			4,195
自己株式の取得				△421	△421			△421
その他の変動額（純額）						△293	△37	△331
平成21年2月20日残高	14,117	15,040	46,928	△728	75,357	△99	32	75,290

単体財務諸表（要約）

単体貸借対照表（要約） (単位:百万円)	第40期 (H21.2.20)	第39期 (H20.2.20)
【資産の部】		
流動資産	20,313	24,979
固定資産	108,693	94,384
有形固定資産	80,826	72,321
無形固定資産	4,065	4,053
投資その他の資産	23,801	18,009
資産合計	129,007	119,363
【負債の部】		
流動負債	41,636	36,264
固定負債	11,724	10,072
負債合計	53,360	46,337
【純資産の部】		
株主資本	75,750	72,835
評価・換算差額等	△103	190
純資産合計	75,647	73,025
負債純資産合計	129,007	119,363

単体損益計算書（要約） (単位:百万円)	第40期 (自 H20.2.21 至 H21.2.20)	第39期 (自 H19.2.21 至 H20.2.20)
【営業収益】	[255,881]	[248,721]
売上高	246,910	240,251
売上原価	186,336	181,092
売上総利益	60,573	59,159
営業収入	8,971	8,469
不動産賃貸収入	4,098	3,702
その他の営業収入	4,873	4,767
営業総利益	69,545	67,629
販売費及び一般管理費	61,746	59,700
営業利益	7,799	7,928
営業外収益	622	599
営業外費用	485	487
経常利益	7,936	8,040
特別利益	320	813
特別損失	329	976
税引前当期純利益	7,927	7,877
法人税、住民税及び事業税	3,160	3,170
法人税等調整額	216	175
当期純利益	4,550	4,531

株主資本等変動計算書（要約） 当事業年度（自 H20.2.21 至 H21.2.20）

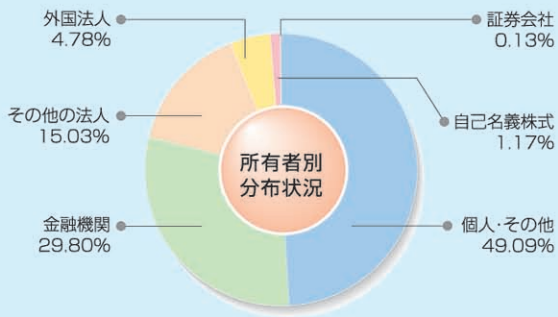
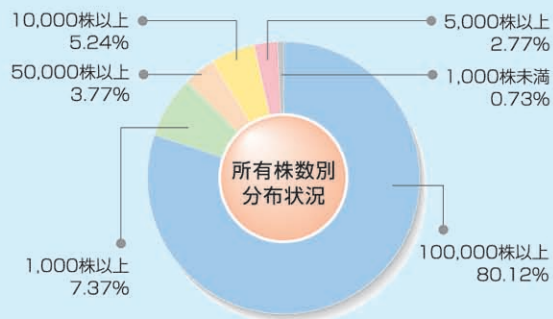
(単位:百万円)	株主資本									評価・換算 差額等	純資産合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計			
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他利益剰余金							
					圧縮記帳 積立金	特別償却 準備金	別途 積立金					繰越利益 剰余金
平成20年2月20日残高	14,117	14,027	1,013	1,314	1,266	18	35,300	6,084	△307	72,835	190	73,025
剰余金の配当								△1,213		△1,213		△1,213
当期純利益								4,550		4,550		4,550
自己株式の取得									△421	△421		△421
その他の変動額（純額）					△8	△9	3,100	△3,081		—	△294	△294
平成21年2月20日残高	14,117	14,027	1,013	1,314	1,258	8	38,400	6,339	△728	75,750	△103	75,647

株式の状況

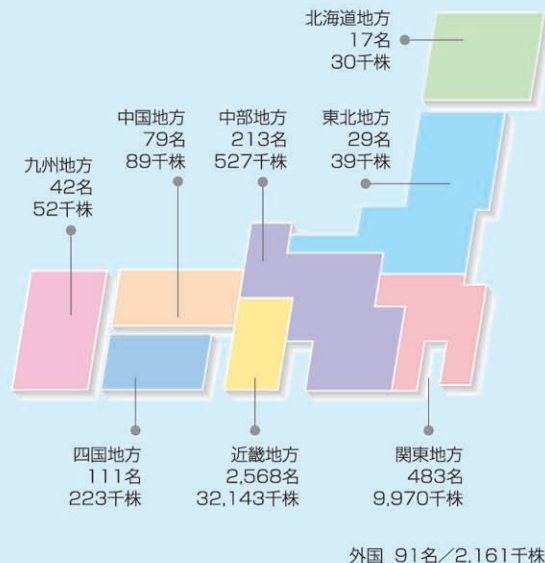
(平成21年2月20日現在)

発行可能株式総数 159,605,000株
 発行済株式の総数 45,237,297株
 株主数 3,633名

株式の分布状況



株式の状況



大株主

株主名	持株数	出資比率(%)
大桑 埤嗣	4,100千株	9.06%
大桑 啓嗣	3,266千株	7.22%
大桑 祥嗣	3,193千株	7.06%
大桑 俊男	3,166千株	7.00%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,246千株	4.96%
住友信託銀行株式会社	1,896千株	4.19%
オークワ共栄会	1,618千株	3.58%
財団法人大桑教育文化振興財団	1,520千株	3.36%
株式会社紀陽銀行	1,429千株	3.16%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4G)	1,179千株	2.61%

株主メモ 証券銘柄コード 8217

事業年度 毎年2月21日から翌年2月20日まで
 定時株主総会 毎年5月開催
 基準日 定時株主総会 毎年2月20日
 期末配当金 毎年2月20日
 中間配当金 毎年8月20日
 (その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日)
 株主名簿管理人および 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 特別口座の口座管理機関 住友信託銀行株式会社
 株主名簿管理人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
 事務取扱場所 住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (郵便物送付先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10
 住友信託銀行株式会社 証券代行部
 (電話照会先) ☎ 0120-176-417

(インターネットホームページURL)
<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

(特別口座について)

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開股いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先にお願いたします。

(公告の方法)

電子公告の方法により行います。ただし、電子公告をすることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

(公告掲載URL) <http://www.okuwa.net>

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
 大阪証券取引所 市場第一部

役員

(平成21年5月14日現在)

代表取締役会長兼CEO	大桑 靖嗣
取締役副会長	大桑 啓嗣
代表取締役社長兼COO	大福 拓也
常務取締役	今井 啓
常務取締役	神吉 康成
常務取締役	高橋 晴康
取締役	高橋 哲也
取締役	日田 明文
取締役	大桑 祥嗣
取締役	大桑 俊男
常勤監査役	大塚 和彦
監査役	堀江 邦彦
監査役	津田 幸孝
監査役	小林 孝

会社の概要

(平成21年2月20日現在)

会社名 株式会社オークワ
 創業 昭和13年5月
 会社創立 昭和34年2月27日
 会社設立 昭和44年2月21日
 資本金 141億1,749万円
 本社所在地 和歌山市中島185番地の3
 TEL.073-425-2481(代)
 従業員数 社員1,662名
 パートタイマー 7,185名(8時間換算)
 事業内容 システムによるチェーンストア経営
 食料品、酒類、米類、家庭用品、住居用品、
 室内装飾品、DIY、レジャー用品、
 スポーツ用品、家庭電化製品、化粧品、
 医薬品、カメラ、衣料品の販売、DPE
 店舗数 和歌山、大阪、奈良、三重、愛知、岐阜、兵庫に143店舗

大阪支社/大阪市浪速区難波中2-10-70
 泉佐野流通センター/大阪府泉佐野市住吉町2-4
 和歌山食品工場/和歌山県和歌山市吐前字吹り1043
 オーデリカファクトリー和歌山/和歌山県和歌山市大垣内656
 和歌山物流センター/和歌山県和歌山市大垣内字沢633
 和歌山食品センター/和歌山県和歌山市大垣内字沢621-1
 奈良食品工場/奈良県大和郡山市池沢町224
 みはま食品工場・
 流通センター/三重県南牟婁郡御浜町阿田和宇賀松3514
 関流通センター/三重県亀山市関町南瀬1-1

重要な連結子会社の状況

会社名	資本金(百万円)	議決権比率(%)	主要な事業内容
(株)オークフーズ	472	100.0	レストラン等の飲食業
(株)ヒラマツ	408	98.0	スーパーマーケット事業
(株)パレ	57	100.0	スーパーマーケット事業



オークフーズ



ヒラマツ



パレ

～歴史で見るオークワの歩み～

	世の中の動き	オークワの歩み
1959 昭和34年	- 皇太子・美智子様（現天皇・皇后）ご成婚 - インドのガンジーが世界で2人目の女性首相に	- オークワのスーパーマーケット第1号店「主婦の店 新宮店」オープン - 三重県へ進出。「主婦の店 熊野店」オープン 
1969 昭和44年	- アポロ11号（アメリカNASA）が人類初の月面着陸 - 東大安田講堂が落成	- オークワ創立10周年 「株式会社 主婦の店オークワ」設立
1974 昭和49年	- 現代形式の日本初コンビニエンスストアがオープン - 石油製品平均62%値上げ - 佐藤栄作氏がノーベル平和賞を受賞	株式会社平和堂ほか合計7社で共同仕入機構「日本流通産業株式会社」（ニチリウ）設立 
1977 昭和52年	- 円急騰280円弱 - 日本赤軍による日航ハイジャック事件 - 王貞治、本塁打世界記録756号を達成	新たなシンボル「鳩」のロゴマーク誕生 
1987 昭和62年	- 国鉄民営化でJRグループと国鉄貨物事業に分割 - 日本電信電話会社（NTT）株が新規上場、初値1株160万円	大阪証券取引所市場第二部に上場 
1989 平成元年	- ドイツ・ベルリンの壁崩壊 - 昭和天皇崩御、平成スタート - 消費税始まる	- オークワ創立30周年 - 代表取締役社長に大桑 博嗣就任（現在代表取締役会長 兼 CEO）
1990 平成2年	大版「花の万博」開催、入場者総数2300万人突破	大阪証券取引所市場第一部に上場
1995 平成7年	- 阪神・淡路大震災が発生 - 地下鉄サリン事件	「オーカード」サービス開始 「奈良食品工場」（大和郡山市）設立 
1998 平成10年	- 長野オリンピック開催、72カ国地域が参加 - サッカーワールドカップフランス大会日本初出場	代表取締役社長に大桑 啓爾就任（現在取締役副会長）

	世の中の動き	オークワの歩み
1999 平成11年	初の脳死判定による心臓・肝臓移植	- オークワ創立40周年 「みはま食品工場・流通センター」（三重県南牟婁郡）設 「流通センター」（三重県鈴鹿郡）設立 - 本社新社屋完成
2000 平成12年	- グリコ・森永事件時効 - 第26回主要国首脳会議 沖縄サミット開催	「株式会社 チェーンストアオークワ」から「株式会社 オークワ」に社名変更
2001 平成13年	- 国内初の狂牛病 - アメリカ同時多発テロ	東京証券取引所市場第一部に上場 
2004 平成16年	- 紀伊山地の霊場と参詣道が世界遺産に - プロ野球初のストライキ - アテネ五輪史上最多メダルを獲得（金・銀・銅 合計37個）	- ブライスカット第1号店「西浜店」オープン - メッサ第1号店「メッサオークワ ガーデンパーク和歌山店」オープン 「セルフレジ」誕生 初導入 
2005 平成17年	- 愛知万博開催 - 中部国際空港開港 - 郵政民営化法案が成立 - 原油相場が急騰、1バレル＝70ドル突破	- スーパーセンター第3号店「スーパーセンターオークワ南紀店」オープン（スーパーセンター最大4000坪） 「マツモトキヨシ」と業務提携 「ヒラマツ」と資本業務提携 
2006 平成18年	- トリノオリンピック、フィギュアスケートで初の金メダル - ワールドベースボールクラシックで日本世界一に	- メッサ第2号店「メッサオークワ岩出西店」オープン 「桑の実」劇刊より100号目を迎える 
2007 平成19年	- 百貨店大丸と松坂屋、三越と伊勢丹が経営統合発表 - 郵政民営化スタート	- ネットスーパー1号店「ネットスーパーオークワ和泉小田店」オープン - 愛知県エリアに初出店「オークワ愛西プラザ店」 
2008 平成20年	- 日経平均株価がバブル崩壊後の最安値7,162円90銭 - 北京オリンピック、北島選手が百メートル平泳ぎで世界新記録	- 代表取締役社長 兼 CEOに福西 拓也就任 - 東海エリア高質スーパー「パレマルシェ」グループ会 - 岐阜・兵庫県エリアにブライスカット楽穂初出店 - 新惣菜工場「オーデリカ ファクトリー和歌山」誕生 

株主優待制度

株式会社オークワでは、毎年2月20日現在の株主名簿に記載のある1,000株以上の株式を所有されている株主様を対象に株主優待制度を実施しております。

- 権利確定日…毎年2月20日
- 発送予定…5月



ご所有株式
1,000株以上で
最上級紀州
南高梅

（はちみつ・甘・塩・かつお仕立て）4種入り



ご所有株式
5,000株以上で
最上級紀州
南高梅

（はちみつ・甘・塩（2種）・かつお仕立て・紫蘇仕立て）6

OKUWA
株式会社オークワ

本社/〒641-8501 和歌山市中島185番地の3

TEL.073-425-2481（代）

http://www.okuwa.net/